

## ＜古河市民体育祭 競技運営に関する取り決め事項＞

1. 選手登録は監督・主将を含め、原則 20 名以内とする。
2. 試合球はナガセケンコーボール M 号球を使用する。試合球は各チームで負担すること。
3. ユニフォームは原則として統一のものを使用すること。事情により道具・装備等が揃わない場合は、代表者会議および試合前に申し出て、対戦相手の了解を得ること。
4. 試合は 7 回戦とし、90 分を超えて新しいイニングに入らないこととする。同点の場合は特別延長戦（無死満塁・継続打順）を行う。特別延長戦は 2 イニングまでとし、同点の場合は抽選により勝敗を決定する。（ただし準決勝戦・決勝戦においては、勝敗が決するまで特別延長戦を行う）
5. コールドゲームは、得点差が 5 回以降 7 点以上あった場合に適用する。
6. 第 1 試合のグラウンド整備は第 1 試合の塁審等を担当する 6 名が行うこと。  
第 2 試合以降のグラウンド整備は、前の試合を行った両チームで行うこと。
7. 当日の球場設営を行う担当 6 名（第 1 試合の塁審等担当）は試合開始予定時間 1 時間前までに球場に到着し、審判員の指示に従い準備すること。また試合を行うチームも、試合開始予定時間の 1 時間前までに到着することとし、試合開始時間までに人数が揃わないチームは、棄権とする。
8. 試合開始予定時間  
第 1 試合 8 : 0 0    第 2 試合 9 : 4 5    第 3 試合 11 : 3 0  
第 4 試合 13 : 1 5    第 5 試合 15 : 0 0  
※あくまでも予定時間であり、コールドゲーム等で次試合が早まる場合もある。
9. 原則として第 1 試合は試合開始 30 分前、それ以降の試合は前試合 4 回終了時にメンバー表 4 通（球審・本部・自チーム・相手チーム）および試合球を本部に持参に攻守を決定する。
10. 試合球（2 個）およびロジンバッグはチームの負担とする。（雨天の場合は追加することもある）
11. 用具・装備は(公財)全日本軟式野球連盟規定細則第 12 条で定めるものを使用すること。
12. シートノックは 5 分以内とする。ただし大会運営上シートノックを行わずに試合を開始することもある。この場合は攻守決定時に通知する。

1 3. 塁審（ボールボーイ・スコアボード操作含む）の担当は特に指示が無い限り次の通りとする。

(1) 1日4試合または2試合の場合

第1試合の担当は・・・第2試合の各チームより3名ずつ出して行う

第2試合の担当は・・・第1試合の各チームより3名ずつ出して行う

第3試合の担当は・・・第4試合の各チームより3名ずつ出して行う

第4試合の担当は・・・第3試合の各チームより3名ずつ出して行う

(2) 1日3試合の場合

第1試合の担当は・・・第3試合の各チームより3名ずつ出して行う

第2試合の担当は・・・第1試合の各チームより3名ずつ出して行う

第3試合の担当は・・・第2試合の各チームより3名ずつ出して行う

※1日5試合の場合は、3試合の場合と2試合の場合を組み合わせる

1 4. 各チーム、スポーツ傷害保険に加入するなど、試合中等における負傷については、チームの責任で処理すること。また、各チームで応急処置ができるように準備しておくこと。

1 5. 空き缶・ペットボトル等のゴミやタバコの吸い殻等は、必ずチームで持ち帰ること。

試合終了後、ダッグアウトから引き上げる際、付近にゴミがあれば拾い持ち帰ること。

1 6. 抽選会において、今大会の運営委員（自治会・一般）を2名ずつ選出する。運営委員は試合翌日の月曜19時から開催する運営委員会に出席し、次回の試合情報を該当チームへ連絡すること。運営委員は、所属チームが敗退した場合でも、大会終了までその役割を担うこと。

※運営委員会：7月8日（月）16日（火）22日（月）19時から 中央公民館2階

棄権するチームは、運営委員会の開催までに、運営委員に連絡すること。運営委員会により、試合日程が決定してからの棄権は、事務局・審判部・対戦相手チームに連絡し、かつ試合当日の塁審を、6名手配すること。

<雨天時連絡先> 午前6時30分 態度決定

高崎 080-5446-8291（全体）

田神 090-3045-2320（主に古河市民球場）

中澤 090-1614-0439（主に三和球場）

※丘里球場・北利根球場については、上記全員で対応

<事務局および審判部連絡先>

※運営委員会後の棄権は速やかに連絡すること（事務局・審判部・対戦相手）

事務局 中澤 090-1614-0439

審判長 大橋 090-9301-0258

審判事務局 中村 090-2218-8538